

<医療機関向け> 栃木県EMIS操作マニュアル

EMISは随時システムが更新されます。本マニュアルと画面上の表示が異なる場合は、画面表示を優先してください。

EMISとは？

○EMIS(広域災害救急医療情報システム)とは？

⇒災害時の医療を支える全国共通のシステムで医療機関の状況を迅速に把握し、全国の行政や医療関係者が連携するために開発されました。

医療機関の報告を通じて地域全体の医療の状況を把握し、限られた資源(人、モノ)を適切に割り振ることを目的としています。

○誰がEMISを活用するのか？

⇒以下の機関が情報を発信したり、発信された情報に基づき、災害対応を検討します。

- ・行政機関(県庁、保健所、市町、消防本部等)
- ・県医師会、郡市医師会、県看護協会
- ・日本赤十字社栃木県支部
- ・災害拠点病院、DMAT指定医療機関
- ・病院・有床診療所

医療機関がEMISで行うこと

平時：医療機関の情報入力・更新

（緊急連絡先、耐震や浸水対策の状況、
非常用発電機の有無や備蓄量等を入力
しましょう！）

：災害等の緊急時に備えた入力訓練
（定期的な訓練を実施しましょう！）

災害時：被害情報などの入力・更新

（被害が無くても入力！）

平時に備えること

☒① ☐ログインする

☒② 医療機関の情報入力

医療機関のログイン

- ① EMISポータルサイトを開く (スマートフォンも対応しています)

<https://www.emis.mhlw.go.jp/public/s/>

- ② 「画面を下にスクロールし、医療機関・・・の方はこちら」をクリック

①EMISポータル
サイト

EMIS

広域災害救急医療情報システム

通常運用中

トップページ

手続き・申請

組織アカウント申請

アップデート

リリースノート・ポータル更新情報

必読事項

操作動画・マニュアル

利用規約

プライバシーポリシー

各種連絡先

行政機関の連絡先

EMIS-MG（事務利用サービス群）の「研修訓練登録」に掲載いたします。

「リフレッシュ」により、それまで入力していたデータは消去されることになります。

つきましては、事前に研修・訓練データ登録が必要な際は、「リフレッシュ」によりデータ消失を避けたい場合は、

(<https://teachme.jp/179891/manuals/>)を確認の上、日程の登録をいただけますようお願いいたします。

なお、先行きの「リフレッシュ」の日程は変更する場合がございますので、ご注意ください。

2025年5月30日

■6月18日14時～18時に機能改修等のリリースを予定しています。今回のリリースは計画停止を伴わず行うため、左記の時間に利用中に画面の見た目や機能が変更する可能性があります。

また、一部ユーザ種別の権限が変更されますので、当該利用者はログインをし直すと権限が変更し、これまで利用できなかった機能が利用できるようになります。リリースの詳細内容は、リリース後に「リリースノート」をご参照ください。

● ログイン

②「医療機関・・・
の方はこちら」



DMAT・DPAT隊員、災害支援ナース
日赤・JMAT等救護班
都道府県DMAT・DPATはこちら



医療機関、都道府県、市区町村、保健所、
消防、その他組織はこちら



研修・訓練・個人練習はこちら

医療機関のログイン

① G-MISログイン画面が表示

② G-MISのアカウントを入力

(原則、G-MISとEMISのIDは同じです。異なる場合は、EMISのIDを入力してください。)

【ご注意】

3月22日以降、G-MIS事務局の全てのお問合せ受付を休止しております。再開については決定後速やかにG-MIS上でお知らせします。



ログイン

パスワードをお忘れですか？

①G-MISログイン画面

②アカウント入力

※G-MISアカウントが分からない時には……に問い合わせください。

医療機関のログイン

- ① どのサイトに入るか表示
- ② EMISを選択

Med-Login

ご利用のシステムをクリックしてください。
新しいタブでページを開きます。



G-MIS
医療機関等情報支援システム



EMIS
広域災害救急医療情報システム

連携先システムへのログインはこちらを参照ください。
[Med-Login操作マニュアル](#)

厚生労働省 厚生労働省G-MIS事務局
電話番号：050-3355-8230(土日祝日を除く平日9時～17時)

Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare, All Rights reserved.

①どのサイトに入るか表示
(ログイン者の属性により、入
れるサイト数が異なります)

②EMISを選択

医療機関基本情報入力

- ① EMISへのログインできるとのダッシュボード(情報をまとめたもの)が表示
- ② ログイン完了(自機関名が表示)

②機関名が表示

EMIS
広域災害救急医療情報システム
通常運用中

ダッシュボード

緊急情報・お知らせ

医療機関

医療機関基本情報

DMAT

DMATの登録

DMAT活動状況の入力

DMAT隊員管理

DPAT

DPATの登録

ダッシュボード

医療機関基本情報を更新してください。

1 基本情報入力 2 災害状況入力 3 完了

基本情報 施設情報1 施設情報2 その他

医療機関の情報が表示されます

状況

医療機関基本情報のうち、一部の情報が入力されていません。

全体状況

緊急情報

現在、緊急情報はありません。

お知らせ

現在、お知らせはありません。

機関名

医療機関基本情報入力

③ 自機関名のヨコの「V」を選択

③ここをクリック

※↓は医療機関のログイン画像

EMIS
広域災害救急医療情報システム
通常運用中

ダッシュボード

緊急情報・お知らせ

医療機関

医療機関基本情報

DMAT

DMATの登録

DMAT活動状況の入力

DMAT隊員管理

DPAT

DPATの登録

ダッシュボード

医療機関基本情報を更新してください。

1 基本情報入力 2 災害状況入力 3 完了

基本情報 施設情報1 施設情報2 その他

医療機関の情報
が表示されます

状況

医療機関基本情報のうち、一部の情報が入力されていません。

全体状況

緊急情報
現在、緊急情報はありません。

お知らせ
現在、お知らせはありません。

医療機関基本情報入力

④ 基本情報を画面に沿って入力

医療機関基本情報を更新してください。

1 基本情報入力 2 災害状況入力 3 完了

基本情報 施設情報1 施設情報2 その他

医療機関の情報が表示されます

医療機関基本情報を更新してください。

1 基本情報入力 2 災害状況入力 3 完了

基本情報 施設情報1 施設情報2 その他

医療機関の情報が表示されます

④医療機関の情報を入力する画面に変わるので、自機関の情報入力
※情報の一部にはG-MISの情報が既に反映されています。

基本情報を正確に入力していると、災害時の状況把握や迅速な支援に繋がりますので、平时的からの入力をお願いします。

医療機関のログアウト

⑤ 終了後ログアウトを行う

EMIS
広域災害救急医療情報システム
通常運用中

ダッシュボード

緊急情報・お知らせ

医療機関

医療機関基本情報

DMAT

DMATの登録

DMAT活動状況の入力

DMAT隊員管理

DPAT

DPATの登録

ダッシュボード

医療機関基本情報を更新してください。

1 基本情報入力 2 災害状況入力 3 完了

基本情報 施設情報1 施設情報2 その他

医療機関の情報が表示されます

⑤ ログアウトする

機関名
マイページ
ログアウト

状況

医療機関基本情報のうち、一部の情報が入力されていません。

全体状況

緊急情報
現在、緊急情報はありません。

お知らせ
現在、お知らせはありません。

基本情報の入力のポイント

- ・発災時には入力する時間や余裕はありません！
平時からの基本情報登録が不可欠です！
- ・入力は1回だけでは終わりません！
基本情報は定期的に見直しましょう！
- ・入力する際には、入力単位等に注意しましょう！
(例 キロリットル？ リットル？同じ数字でも
1,000倍ズレてしまいます。)

◎災害時の情報入力依頼は事前に登録いただいたメールアドレスに送付されます
→受信不能状態を防ぐため、「一斉連絡情報」メールアドレスは複数登録ください。

◎ただし、災害発生時は一刻を争う場合があることから、施設の状況確認は県からの依頼を待たずに行ってください。

災害時に行うこと

- ☑①ログインする
- ☑②緊急時入力を行う
- ☑③詳細入力を行う

医療機関のログイン

- ① EMISポータルサイトを開く (スマートフォンも対応しています)

<https://www.emis.mhlw.go.jp/public/s/>

- ② 「画面を下にスクロールし、医療機関・・・の方はこちら」をクリック

①EMISポータル
サイト

EMIS
広域災害救急医療情報システム
通常運用中

📄 トップページ

手続き・申請

📄 組織アカウント申請

アップデート

📄 リリースノート・ポータル更新情報

必読事項

📄 操作動画・マニュアル

📄 利用規約

📄 プライバシーポリシー

各種連絡先

📄 行政機関の連絡先

EMIS-MG（事務利用サービス群）の「研修訓練登録」に掲載いたします。

「リフレッシュ」により、それまで入力していたデータは消去されることになります。

つきましては、事前に研修・訓練データ登録が必要な際は、「リフレッシュ」によりデータ消失を避けるための説明

(<https://teachme.jp/179891/manuals/>)を確認の上、日程の登録をいただけますようお願いいたします。

なお、先行きの「リフレッシュ」の日程は変更する場合もございますので、ご注意ください。

2025年5月30日

■6月18日14時～18時に機能改修等のリリースを予定しています。今回のリリースは計画停止を伴わず行うため、左記の時間に利用中に画面の見た目や機能が変更する可能性があります。

また、一部ユーザ種別の権限が変更されますので、当該利用者はログインをし直すと権限が変更し、これまで利用できなかった機能が利用できるようになります。リリースの詳細内容は、リリース後に「リリースノート」をご覧ください。

● ログイン

②「医療機関・・・
の方はこちら」



DMAT・DPAT隊員、災害支援ナース
日赤・JMAT等救護班
都道府県DMAT・DPATはこちら



医療機関、都道府県、市区町村、保健所、
消防、その他組織はこちら



研修・訓練、個人練習はこちら

① G-MISログイン画面が表示

② G-MISのアカウントを入力

(原則、G-MISとEMISのIDは同じです。異なる場合は、EMISのIDを入力してください。)

【ご注意】

3月22日以降、G-MIS事務局の全てのお問合せ受付を休止しております。再開については決定後速やかにG-MIS上でお知らせします。

A screenshot of the G-MIS login interface. It consists of two light blue rectangular input fields stacked vertically, followed by a solid blue rectangular button with the white text "ログイン".

[パスワードをお忘れですか？](#)

①G-MISログイン画面

②アカウント入力

医療機関のログイン

- ① どのサイトに入るか表示
- ② EMISを選択

Med-Login

ご利用のシステムをクリックしてください。
新しいタブでページを開きます。



G-MIS
医療機関等情報支援システム



EMIS
広域災害救急医療情報システム

連携先システムへのログインはこちらを参照ください。
[Med-Login操作マニュアル](#)

厚生労働省 厚生労働省G-MIS事務局
電話番号：050-3355-8230(土日祝日を除く平日9時～17時)

Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare, All Rights reserved.

①どのサイトに入るか表示
(ログイン者の属性により、入
れるサイト数が異なります)

②EMISを選択

医療機関の緊急時入力

- ① 画面右に緊急時入力を依頼する画面が出る。
- ② 設問に沿って入力・選択をする。
- ③ 入力したら「更新」を押して完了

②設問に沿って入力
(縦スクロールする)

The screenshot shows the EMIS (Emergency Medical Information System) dashboard. On the right side, there is a red-bordered box titled "被災状況の緊急時入力をお願いします。" (Please enter the emergency disaster status). This box contains a progress bar with three steps: 1. Emergency input, 2. Detailed input, and 3. Complete. Below the progress bar, there are several sections for inputting disaster status, including "支援要否の状況" (Support required status), "入院病棟の危険状況" (Danger status of the inpatient ward), "入院病棟の火災" (Fire in the inpatient ward), "入院病棟の浸水" (Flooding in the inpatient ward), "ライフライン・サプライ状況" (Life line/supply status), and "緊急連絡先" (Emergency contact). Each section has buttons for "有" (Yes) and "無" (No), or "不足" (Shortage) and "充足" (Sufficient).

①緊急時入力画面が出る

This screenshot shows the detailed input form for emergency disaster status. It includes sections for "緊急連絡先" (Emergency contact) with fields for address, telephone numbers, and satellite phone numbers, and "必要な支援内容" (Required support content) with a text area for support needs. At the bottom right, there is a green button labeled "更新" (Update).

③最後に「更新」を押す

医療機関の緊急時入力

④緊急時入力を完了するとダッシュボードが更新されます。



医療機関の詳細入力

①緊急時入力を完了すると詳細入力を促す案内が出ます。

→「詳細入力へ」を押す。

または、左側メニューの「被災情報の詳細入力」を押す。



医療機関の詳細入力

- ②表示される画面の設問に沿って入力・選択する。
- ③画面は3部構成となっているので、合計3か所の「更新」を
全て押す。*(被災状況が変わったら①～③の流れで何回も情報を入力ください。)*

②設問に沿って入力

(i)アイコンにマウスポインタを持って行くと項目説明が表示

③「更新」を押す
※計3か所

緊急時の入力のポイント

- ・災害発生時に慌てないように、日頃から次ページの入力訓練を実施しましょう。
- ・発災時には被害がなくても入力しましょう。
⇒入力がない場合は、無事なのか、甚大な被害が起きており入力できない状況なのか判断できません。
- ・1回の入力だけでなく、被害状況は適宜更新しましょう。

◎どうして訓練を行うの？

→災害時に慣れないシステムに入力するのは難しいです。日頃から入力訓練を行いましょう。

→複数人が入力できるように平時から訓練を行いましょう。

訓練時にやること

☒① ☐グイン(訓練)する

☒② 緊急情報を入力

☒③ 詳細情報を入力

※②③は「災害時にやること」と同じです。

医療機関のログイン(訓練)

① EMISポータルサイトを開く

<https://www.emis.mhlw.go.jp/public/s/>

② 「画面を下にスクロールし、研修・訓練・個人練習は…」をクリック

EMIS

広域災害救急医療情報システム

通常運用中

🏠 トップページ

手続き・申請

📄 組織アカウント申請

アップデート

📄 リリースノート・ポータル更新情報

必読事項

📄 操作動画・マニュアル

📄 利用規約

📄 プライバシーポリシー

各種連絡先

📄 行政機関の連絡先

EMIS-MG（事務利用サービス群）の「研修訓練登録」に掲載いたします。

「リフレッシュ」により、それまで入力していたデータは消去されることになります。

つきましては、事前に研修・訓練データ登録が必要な際は、「リフレッシュ」によりデータ消失を避けるための説明(<https://teachme.jp/179891/manuals/>)を確認の上、日程の登録をいただけますようお願いいたします。

なお、先行きの「リフレッシュ」の日程は変更する場合がございますので、ご注意ください。

2025年5月30日

■6月18日14時～18時に機能改修等のリリースを予定しています。今回のリリースは計画停止を伴わず行うため、左記の時間に利用中に画面の見た目や機能が変更する可能性があります。

また、一部ユーザ種別の権限が変更されますので、当該利用者はログインをし直すと権限が変更し、これまで利用できなかった機能が利用できるようになります。リリースの詳細内容は、リリース後に「リリースノート」をご参照ください。

● ログイン



DMAT・DPAT隊員、災害支援ナース
日赤・JMAT等救護班
都道府県DMAT・DPATはこちら



医療機関、都道府県、市区町村、保健所、
消防、その他組織はこちら



研修・訓練・個人練習はこちら

②「研修・訓練・個人練習はこちら」

医療機関のログイン(訓練)

③ 画面が変わるので、ログイン情報を入力

④ ログインすると一覧がでるので該当する場所を押す。

(本番用と訓練用はID・PASSが別に設定されている場合がありますので、事前に確認ください)

EMIS

訓練・研修環境

ID (@以降は不要)

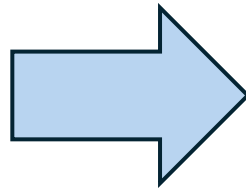
パスワード

ログイン

パスワードをお忘れですか？

EMISヘルプデスクはこちら

③ログイン情報を入力



研修・訓練・個人練習一覧

•研修・訓練1 (都道府県、市区町村用)

•研修・訓練2 (DPAT事務局、日本看護協会、日本医師会、日本赤十字社、その他用)

•研修・訓練3 (DMAT事務局用)

•研修・訓練4 (DMAT事務局用)

•研修・訓練5 (DMAT事務局用)

•研修・訓練6 (大規模地震時医療活動訓練)

•個人練習 (災害モードのみでご利用ください)

•予備1

④該当する場所を押す。
※県の訓練に参加
→「研修・訓練1」
※個人練習を行う
→「個人練習」

医療機関のログイン(訓練)

⑤ログインできたので、「災害時にやること」を参考に入力練習を行います。

[illegible]

困った時には・・・

以下のような場合にはEMISヘルプデスクへお問い合わせください。

- ・EMISのログインID・PASSが分からない
(県庁・保健所では把握していません)
- ・操作方法等が分からない

◎厚生労働省のEMISヘルプデスク

①以下のアドレスにメール

emis-info@emergency.co.jp

②EMISポータルサイトにアクセス⇒ページ最下段に入り口があります。

<https://www.emis.mhlw.go.jp/public/s/>